



桂川稚魚放流

開催日時：令和元年5月21日10時～桂川河川敷

○概要

桂川河川敷において、桂川漁業協同組合と桂川を未来につなぐ会（地元の有志）が、毎年開催している稚魚放流に土木事務所も参加しました。このイベントには夢いろ幼稚園も参加しており、今年で12回目の放流となります。

○放流内容

今年桂川流域に日田産のアユを1万匹を放流し、郷土の河川に愛着をもってもらおうと、豊後高田市立夢いろ幼稚園の園児72人と、多くの保護者の方にご参加頂きました。また、同事務所職員が胴長で川の中に待機し、園児の安全確保につとめました。園児達は稚魚の成長を願い、笑顔で放流を行っていました。

○感想

今年も晴天の中、園児達をはじめ、保護者や桂川漁業協同組合さんなどの地元関係者のもと稚魚の放流が行われました。活きのいい魚に園児達は興味津々で、たくさんの笑顔を見ることができ、より一層地元の方々や、若い世代のために技術者として社会基盤整備を行っていきたく感じました。また、このイベントをきっかけに園児達には川の生態系や環境について興味を持って頂ければと思います。



組合長あいさつ



岸元所長あいさつ



大きくなってね！



元気でね！



園児による感謝のあいさつ



皆さんおつかれ様でした！



～ 本通信では、当事務所の主な事業・計画等について 定期的に紹介しています。 ～